

## 手術不能と言われた外反母趾も きちんと足指あしゆびをのばすことが出来れば改善

みらいクリニック 院長 今井一彰

どこの病院に行っても手術でも難しいと言われていた外反母趾が、CSソックスを穿くことで、その場で改善し、歩行が楽になることが多々あります。外反母趾による痛みは、経験者でないと理解できないとよく言われます。歩く度に、足指がずきずき、キリキリとさすように痛むわけですから、すこしの移動であっても気分がめいってしまいます。この70代の男性は、整形外科では手術不能と言われて、遠方よりやってこられました。こういうときにこそ、CSソックスが真価を発揮するのです。靴下外来では、数十種類の靴下の中からその人にあった靴下を選んでいきます。まさに“処方”です。その“処方箋”に従って、靴下を履いていくと、手術不能と言われたほど変形した足指が、その場でまっすぐになっていきます。足指が伸びると姿勢が良くなり、歩くことが楽になります。歩けると気分が変わります。足下が変わることは、人生が変わることです。外反母趾のつらい痛みから解放されると、いろいろな楽しみが増えます。

足指や足爪の異常の悩みは特に女性に多く、普段の靴・パンプスや筋力の問題と言われていています。これらを改善するには、従来より靴外来・フットケア外来がありましたが、かける費用の割には満足な結果を得られることが少ないのが現状でした。当院では、専用の靴下(CS ソックス)を用いて着用するだけで、様々な身体の不調を改善する日本で唯一(当院調べ)の靴下外来を平成 19 年より開設しております。足指をまっすぐに整えていく方法や身体のメンテナンスの仕方を簡単に分かりやすく、多くの方に知っていただきたいと今回の講演会を企画いたしました。ますます健康に対する関心が高まっていく中で、広くお知らせしたいと存じます。靴下外来や講演会に関する取材もお時間の許す限り、対応しております。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

みらいクリニック附属リウマチ&フットケアセンター 担当 湯浅

TEL 092-415-2153 FAX 092-415-2154

E メール secretary@mirai-iryu.com